

■ 水平線×ワーケーション ■

オフィスじゃなきゃ出来ないこと。それって何なのか？それって本当にオフィスじゃなきゃダメなのか。超優良企業ほどまさに企業の価値転換がすすみ、オフィスじゃなくても働ける人たちが中心なのだ。しかし今、更に働く日と休暇を織り交ぜ一週間ほど旅先で過ごす「ワーケーション」へと働き方は変革し続けている。水平線や雲海、車のハンドルの上やベンチでパソコンを開き一気に集中！絶景での考え抜く力、構想が信じられないほどのパフォーマンスを発揮してくれるのだ。

私たちは、いつの間にか、勝ち負け等の相対の世界、損得、優劣のそんな世界で働かされているのだ。そう、そこで間違いなく経営者もスタッフも生きている。だから自分の中の愚、汚れ、クレイジーにのたうちまわり、叫びたくなる。そんな経験は誰でもあるだろう。それを少しでも克服するには「空」という発想で、ワーケーションは、生きていく私たちに大きなヒントをくれる。それは世の中の現象は全て実態のない空であることで、それを認識し自分を完全に捨てることができるかがキーワードなのだ。そして二元相対の世界から少しでも離れて自分を空に近づけようと努力をしつづけることが最善策だろう。あれやこれや考える前に、難有り、有りがたしの精神で生き、悪いことはしない、良いことをしていきたいと思う。ただそれだけなのだ。そして子供でも知っていることを今、自分はできているのかということを胸に刻み、我ら「空のいえ」で楽しく働き思いっきり生きて行きたい。

遠藤孝浩

